



ニュース

12月8日(月)にオンラインシンポジウムを開催します

科学技術振興機構（JST）プログラム主管の山村康子先生をお迎えし、「ダイバーシティ推進の最新の動向と福井大学への期待」と題して講演いただきます。教職員、学生、一般の方など、どなたでもご参加いただけます。気軽にオンラインで学べる絶好の機会です。是非ご参加ください。

オンライン開催【Webex】

「ダイバーシティ推進の最新の動向と福井大学への期待」

開催日時 令和7年12月8日(月) 13:20~14:50

プログラム

- | | |
|-------------|---------------------------|
| 13:10~ | 入室開始 |
| 13:20~13:25 | 開会挨拶（ダイバーシティ推進センター長） |
| 13:25~14:25 | 講演 |
| 14:25~14:45 | 質疑応答 |
| 14:45~14:50 | 閉会挨拶（ダイバーシティ推進センター副センター長） |

〔講師〕
山村 康子 氏

科学技術振興機構（JST）
プログラム主管、
文部科学省科学技術人材
育成費補助事業プログラム
オフィサー

<申込方法>

ダイバーシティ推進センターのHPにアクセスし、参加申込フォームに必要事項をご記入ください。聴講用URLなどをお申込みのメールアドレス宛にお送りします。

福井大学ダイバーシティ推進センター

検索

ニュース

令和8年度 研究支援者配置事業利用者募集について

ライフイベント期間中にある研究者が、出産や育児、介護等と研究活動を両立できるよう支援することを目的に、研究支援者の雇用等に係る経費の助成を行います。

利用期間： 令和8年4月1日から令和9年3月31日までの必要期間

対象者： （子育て・介護中の）女性研究者・男性研究者※

応募締切： 令和7年12月10日（水）必着

応募方法： 部門長等の許可を得て、「利用申請書」に必要な書類を添え、ダイバーシティ推進センターへ原本を提出してください。

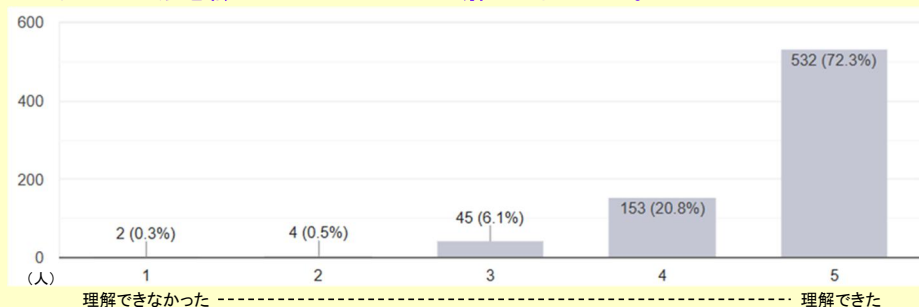


※支援対象者、利用申請書の様式など、詳細は『eOffice→お知らせ→【ダイバーシティ推進センター】令和8年度研究支援者配置の利用者募集について（通知）』をご参照ください。

「無意識バイアスマネジメント」に関する動画研修を実施しました

社会全体において固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)が存在しています。無意識バイアスとは、これまでの経験や接した情報などにより形成されるバイアス(認知の歪み)のことで、この無意識バイアスによる弊害が生じないよう、自分の中のバイアスに気づき、コントロールすることを目的に動画研修を実施し、事後アンケートを行いました。(※アンケート結果は以下参照)

■アンケート1 無意識バイアスについて理解できましたか。



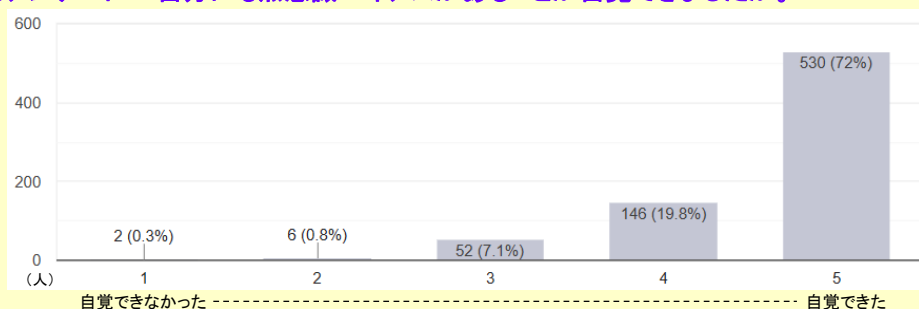
■アンケート5 自由記述(抜粋)

バイアスによって偏った考えになっていないか顧みる必要があると理解した。

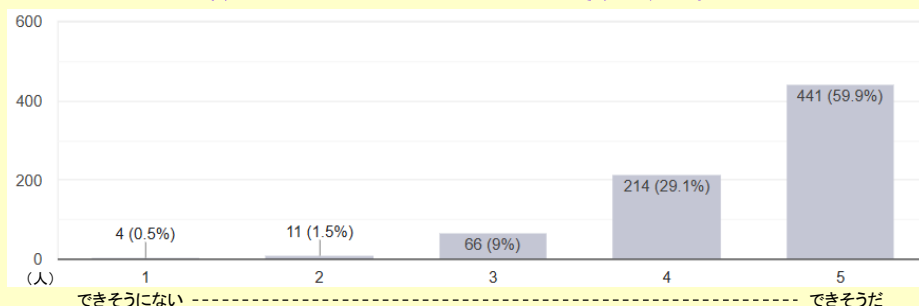
知らず知らずのうちに偏った見方をしてしまうことがあると気づき、考えさせられた。自身のバイアスを自覚し、コントロールする努力が必要だと感じた。



■アンケート2 自分にも無意識バイアスがあることが自覚できましたか。

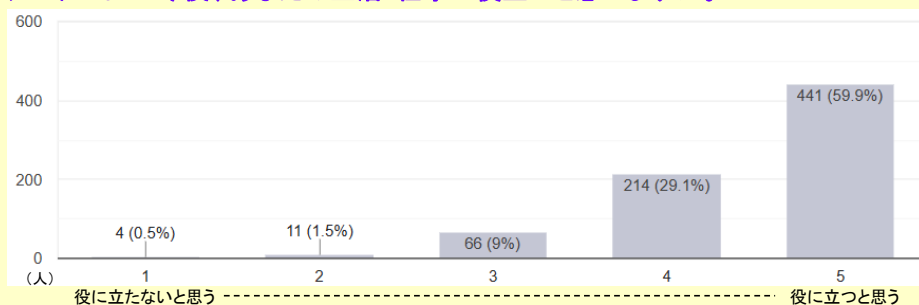


■アンケート3 無意識バイアスのコントロールはできそうですか。



自らの言動をひとつひとつ考えながら発する必要性を感じ、そうすると円滑なコミュニケーションができなくなっていくのではないかと不安な気持ちも出てきた。

■アンケート4 今後、あなたの生活・仕事に役立つと思いますか。



何気なく判断したり言葉にしていることで、無意識に思い込んでいることが結構あることに気付いた。自覚・意識して少しでもコントロールできるようにしていこうと思った。

